

令和 5 年度

事業報告書及び決算書

公益財団法人草加市スポーツ協会

令和5年度事業報告書及び決算書

目 次

1 事 業 報 告 書	P 1 ~ 2 5
2 決 算 書	P 2 6 ~ 3 3
3 監 査 報 告 書	P 3 4

令和5年度公益財団法人草加市スポーツ協会事業報告書

「新しい生活様式」の実践と向き合う中で、市民の身体及び精神的な健康を脅かす健康二次被害が懸念され、子どもの健全な発育・発達への影響、働く世代のテレワーク推進に伴う身体活動量の低下のほか、高年者については体力や生活機能低下のリスクが高まっています。「自粛」から「Withコロナ」の時代を迎える改めて運動やスポーツを通じた健康づくりの必要性を発信し、健康の保持・増進だけでなくストレス解消や自己免疫力を高めウイルス性感染症の予防効果を高める取り組みを推進してきました。

また、令和5年1月から供用開始した松原テニスコートや今後更新が計画されている新施設の有効活用に向けた提案や事業の試験的導入に取り組みました。

令和5年度は、草加市が掲げるスポーツ基本方針に基づき当協会が定めた5つの方針について運用最終年度（平成28年度から令和5年度）となりました。令和6年度からの新たな方針策定に向け、これまでの成果について顧みると、競技スポーツを基盤としたスポーツ振興に加え、公共施設と連携し市内広域で健康寿命延伸や介護予防を目的とした高年者地域健康づくり事業の拡充とスポーツを通じた共生社会の実現を目指し、障がい者スポーツの推進にも注力してきました。また、公益財団法人化10周年を迎える小椋久美子氏（北京オリンピックバドミントン女子ダブルス5位入賞）を招いて「スポーツから学んだこと～失敗を成功に導く心の持ち方～」をテーマにスポーツ講演会を開催しました。

～公益財団法人草加市スポーツ協会が掲げる5つの方針～

(平成28年度から令和5年度までの8年間)

- 方針1 スポーツ・運動による市民の健康づくりの推進**
- 方針2 新たな施設を核とした健康づくり・生涯スポーツの推進**
- 方針3 スポーツ推進エリア構想に基づくスポーツ環境の整備**
- 方針4 東京オリンピック・パラリンピック大会を契機とした子どものスポーツ・障がい者スポーツの推進**
- 方針5 既存団体の好循環化・新規加盟団体の育成**

平成28年度からの「第四次草加市総合振興計画」を受け、スポーツ分野では「草加市スポーツ推進基本方針」や「草加市スポーツ施設整備計画」が、健康づくり分野では「そうかみんなで健康づくり計画」が策定され、草加市の施策が示されました。

当協会では、こうした背景を踏まえ、平成28年度から8年間の「今後の5つの方針」を定め、時代背景や草加市が抱える課題、市民のニーズ、将来性などを総合的に勘案しながら、草加市のスポーツ振興を図るうえで必要性の高いものを掲げ、単年度ではなく中長期的な計画に基づく事業を幅広く展開してきました。

しかし、新型コロナウィルス感染症の拡大長期化を始め、東京2020オリンピック・パラリンピック大会の延期や無観客による開催など、市民がスポーツに親しみ触れる機会を失う事態が続き当初の計画を大きく変更せざる得ない状況となりました。

令和5年度は方針の最終年度を迎えるにあたり、次のステップへ向けてこれまでの成果を検証しながら課題を整理し、草加市と連携を密に図りながら次期方針の策定を進め、乳幼児から高年者や障がい者までを含めた多くの市民が安心・安全に運動へ取り組み、心身ともに健康で幸せな生活が送れるよう、持続可能な「スポーツ・健康づくり都市」の実現へ向けて取り組みました。

【令和5年度重点項目】

(1) 「Withコロナ」時代のスポーツ・健康づくり

感染拡大長期化の影響により、子どもの健全な発育・発達が阻害され、成人や高年者においても身体活動の低下による健康リスクが懸念されていることから、改めてスポーツ・健康づくりによる心身への有効性を発信し、健康への意識を高めながら多くの市民に健康づくりの機会を提供しました。

また、働く世代を対象としてスポーツ施設以外での積極的な事業展開や、需要が高まっている屋外種目の更なる拡充を図りました。

(2) 新たな拠点と需要の創出

令和5年1月に供用開始の松原テニスコートを始め、市北東部にスポーツ推進地区として整備を計画中の屋外スポーツ施設の効率的な管理運営を実施しました。市民の新たなスポーツ・健康づくり拠点として、各施設の特性を踏まえた事業を計画し、運用に向けた試験的な導入と新たな需要を創出しました。

また、スポーツ庁が推進する「運動部活動の地域移行」について、情報を収集しながら行政や教育委員会・関連加盟団体等と連携して草加の実状に応じた方策の検討を進めました。

(3) 次期方針の策定に向けた検証と課題の整理

草加市スポーツ推進基本方針に基づき、平成28年度から令和5年度までの8年間で実践してきた5つの方針について効果を検証しました。

令和6年度より運用開始となる「第二次草加市スポーツ推進基本方針」の実現を目指し、デジタル技術の活用や少子高齢化へ向けた対策など次の時代に即した3つの事業方針と具体的なプランを定めました。

～公益財団法人草加市スポーツ協会が掲げる3つの方針と具体的なプラン～ (令和6年度から令和13年度までの8年間)

方針1 生涯スポーツの推進

- 1-1 新温水プールを拠点とするスポーツ・健康づくりの推進
- 1-2 ライフステージに対応した生涯スポーツ・健康づくりの推進
- 1-3 子どもを育むスポーツ環境の整備
- 1-4 障がい者スポーツの推進

方針2 地域におけるスポーツ活動の推進

- 2-1 地域スポーツ・健康づくり活動の推進
- 2-2 部活地域連携の支援
- 2-3 加盟団体の活性化と競技力の向上

方針3 スポーツを通じた健康づくりの推進

- 3-1 デジタル技術を活用した健康づくりの推進
- 3-2 新たな需要の創造
- 3-3 情報リテラシーの向上

定款に定める事業一覧

<p>公益目的事業</p> <p>1. スポーツ振興事業 (定款 第4条第1号)</p> <p>(1) スポーツ教室 ①健康体力づくり教室 ②種目別スポーツ教室</p> <p>(2) 子ども基礎体力向上事業 ①キッズクラブ ②子どもスポーツイベント ③学校放課後スポーツ事業 ④ジュニアアスリート育成事業</p> <p>(3) 成人体力づくり推進事業 ①トレーニング事業 ②ウォーキング事業 ③ランニング事業 ④フィットネス事業 ⑤屋外スポーツ事業</p> <p>(4) 高年者健康増進事業 ①高年者地域健康づくり事業 ②世代間交流スポーツ事業</p> <p>(5) 障がい者スポーツ促進事業 ①障がい者スポーツ事業 ②種目別スポーツの促進 ③障がい者団体活動の支援</p> <p>2. スポーツ普及事業 (定款 第4条第2号)</p> <p>(1) 広報活動事業 ①広報紙の発行 ②ホームページの配信 ③その他の広報活動</p> <p>(2) 指導者登録養成事業 ①スポレクバンクの運営 ②指導者講習会 ③指導者育成事業</p> <p>(3) スポーツ顕彰事業</p> <p>(4) スポーツ普及事業 ①武道普及事業 ②トップアスリート活用事業</p>	<p>3. スポーツ団体育成事業 (定款 第4条第3号)</p> <p>(1) 加盟団体の育成 ①加盟団体事業への支援 ②スポーツ少年団の育成 ③指導者資格等取得助成事業</p> <p>(2) ジュニア育成事業 ①ジュニア育成事業 ②施設確保等の支援</p> <p>4. 草加市から受託するスポーツ事業 (定款 第4条第4号)</p> <p>(1) スポーツ推進受託事業 ①スポーツの日記念事業 ②市民体育祭種目別大会 ③少年少女スポーツ大会 ④学校開放校区種目別大会</p> <p>(2) 健康づくり受託事業 ①ウォーキング大会 ②健康づくり事業</p> <p>5. 草加市立体育施設等の管理運営事業 (定款 第4条第5号)</p> <p>(1) 指定管理者受託事業 (2) 開放施設管理受託事業</p> <p>収益事業</p> <p>(1) 自動販売機の設置 (2) スポーツ用品販売 (3) コピー印刷サービス (4) 飲食サービス</p> <p>公益法人の運営</p> <p>(1) 会議の開催 ①理事会 ②評議員会 ③専門委員会 ④加盟団体協議会</p> <p>(2) 賛助会員の募集 (3) 新春スポーツを語る会</p>
--	---

【事業報告】

公益目的事業

スポーツを通じて市民の健康増進と体力向上を図り、健康で明るい草加市民の育成に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とする事業

1. スポーツ振興事業（定款 第4条第1号）

（1）スポーツ教室

方針1 「スポーツ・運動による市民の健康づくりの推進」に則り、健康づくりや体力向上、各種スポーツ種目を始めるきっかけづくりを目的とする事業

①健康体力づくり教室

運動を始めるきっかけとして気軽に参加していただけるように活動期間を短く設定し、幼児から高年者までの幅広い年代を対象として、健康づくりや体力向上、運動することの爽快感を体験できる内容で開催しました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
親子トランポリン教室	4月～10月	記念体育館	幼児と親	2	8日	26人	82人
	4月～10月	市民体育館	幼児と親	2	8日	34人	118人
親子体操教室	6月～3月	記念体育館	幼児と親	3	20日	38人	218人
	6月～3月	市民体育館	幼児と親	3	20日	34人	190人
幼児体操教室	5月～3月	記念体育館	幼児	3	18日	20人	99人
	5月～3月	市民体育館	幼児	3	18日	22人	109人
	5月～3月	市民体育館	幼児	3	18日	19人	94人
3B体操教室	5月～3月	市民体育館	18歳以上	3	32日	96人	877人
シェイプアップトレーニング教室	5月～3月	草加中学校	18歳以上	3	16日	48人	258人
ポールウォーキング教室	5月～10月	市民体育館	18歳以上	2	8日	17人	61人
ノルディックウォーキング教室	6月～2月	そうか公園	18歳以上	3	18日	20人	99人
らくらくエクササイズ教室	5月～2月	記念体育館	18歳以上	3	12日	13人	45人
らくらくエクササイズ教室	5月～2月	市民体育館	18歳以上	3	12日	14人	48人
			合計	36	208日	401人	2,298人



親子体操教室



シェイプアップトレーニング教室

②種目別スポーツ教室

加盟団体との共催により、スポーツ種目や武道・ダンス等を始めるきっかけとなる内容を短期間で体験できるよう設定し、体験した種目の継続活動に繋がる案内をしながら開催しました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
初心者剣道教室	5月～6月	草加中学校	幼児以上	1	5日	8人	38人
少林寺拳法教室	6月～11月	瀬崎小学校	年長以上	1	8日	5人	27人
投げない柔道教室	6月～10月	草加中学校	幼児以上			中止	
空手道教室	5月～11月	柳島コジセン・高砂コジセン	幼児以上	2	2日	3人	15人
ジュニアチアダンス教室	10月	記念体育館	年長～小学3年	1	1日	12人	12人
ジュニア陸上教室	6月・11月	そうか公園	小学生	1	1日	24人	24人
初心者弓道教室	6月～7月	記念体育館	18歳以上	1	8日	10人	63人
フォークダンス教室	5月～6月	市民体育館	18歳以上	1	7日	7人	42人
トランポリン教室	5月～10月	市民体育館	18歳以上	2	8日	6人	21人
バウンドテニス教室	10月～11月	市民体育館	18歳以上	1	4日	4人	10人
初心者硬式テニス教室	5月～10月	そうか公園	18歳以上	2	12日	30人	141人
ソフトテニス教室	10月～12月	そうか公園	18歳以上	1	8日	25人	162人
シニア硬式テニス教室	5月～10月	そうか公園	55歳以上	2	12日	29人	146人
放課後ソフトテニス教室	5月～2月	松原テニスコート	小学生	3	18日	38人	208人
ジュニアソフトテニス教室	5月～7月	松原テニスコート	小学生	1	6日	20人	103人
初心者硬式テニス教室	5月～10月	松原テニスコート	18歳以上	2	12日	26人	135人
卓球教室	9月～10月	市民体育館	小学生以上	1	6日	24人	131人
スポーツウェルネス吹矢初心者教室	4月～11月	草加中学校	小学生以上	2	6日	22人	53人
ボウリング教室	10月～11月	SAP草加ボウル	18歳以上	2	12日	29人	147人
女子サッカー教室	5月～10月	花栗西グラウンド	小中学生	2	10日	2人	3人
ブレイクダンス教室	7月	高砂小学校	小学生以上	1	2日	4人	5人
				合計	30	148日	328人 1,486人



トランポリン教室



バウンドテニス教室



ボウリング教室

(2) 子ども基礎体力向上事業

方針4「東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした子ども・障がい者のスポーツ推進」に則り、ジュニアを対象として、総合的かつ継続的な活動による基礎体力の向上を目的とする事業

①キッズクラブ

幼児から小学生を対象に、総合的な基礎体力の向上や種目別スポーツの技術習得を目指し、年間を通して活動するクラブを運営しています。令和5年度より、バドミントンコースを新設しました。定期活動の他に、短期講習や季節に合わせたイベントを実施することで、様々なスポーツ種目を楽しく体験することができる事業です。バク転レッスンは包括連携協定事業の一環として、コナミスポーツクラブの体操競技専用体育館を活用し、企業のトップアスリートから子ども達へ直接レッスンをしてもらいました。

〈定期活動〉

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
幼児複合種目 年中・年長	5月～3月	市体・記体	幼児	8	240日	190人	3,704人
小学生複合種目	5月～3月	市体・記体	小学1～3年	4	120日	126人	2,711人
小学生種目別 器械体操	5月～3月	市体・記体	小学生	3	90日	83人	1,818人
トランポリン	5月～3月	市体・記体	小学生	3	90日	88人	2,155人
バドミントン	5月～3月	市民体育館	小学1～2年	1	30日	13人	228人
硬式テニス	5月～3月	そうか公園	小学4～6年	2	90日	37人	323人
ソフトテニス	5月～3月	そうか公園	小学4～6年	1	30日	16人	407人
			合計	22	690日	553人	11,346人



キッズクラブ(バドミントン)



キッズクラブ(幼児)

〈クラブイベント〉

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
バク転レッスンA/Bコース	7月	コナミスポーツ 体操競技部体育館	小学生	2	6日	28人	83人
エンジョイトランポリン A/Bコース	12月	記念体育館	小学生	2	4日	56人	104人
種目別コース体験	2月 11日	市民体育館	年長	1	1日	40人	40人
体力測定	2月	市体・記体	小学生	2	2日	31人	31人
			合計	7	13日	155人	258人

②子どもスポーツイベント

普段は体験することができない種目や家族で楽しめる内容等、子どもの興味や関心を惹くイベント事業として、デイキャンプや親子で身体を動かしながら楽しむイベント、スポーツ事業等への参加につながるトランポリン体験を実施しました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
親子デイキャンプ	6月 18日	そうか公園	小学生と親	2	1日	18人	18人
クリスマス親子レクリエーション	12月 17日	市民体育館	幼児と親	1	1日	100人	100人
年少トランポリン体験	2月	記念体育館	年少	4	4日	31人	31人
トランポリン＆ボール	5月	市民体育館	年中～年長	2	2日	41人	41人
親子で楽しく運動遊び	6月 3日	記念体育館	幼児と親	1	1日	14人	14人
			合計	10	9日	204人	204人



親子デイキャンプ

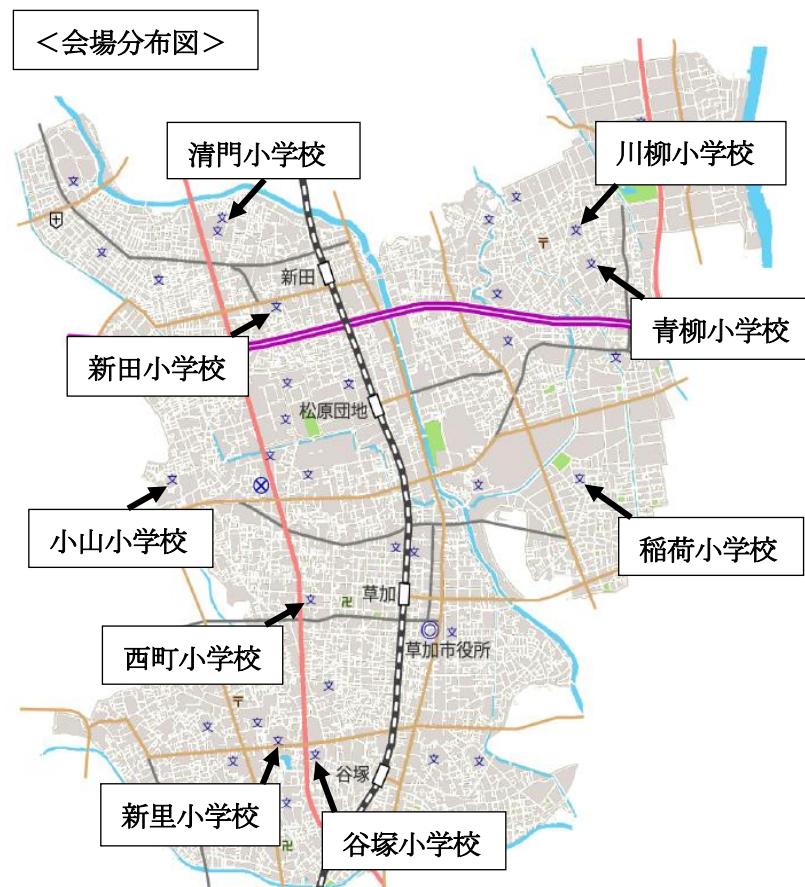
③学校放課後スポーツ事業

放課後の市内小学校体育館を有効に活用し、様々なスポーツ・レクリエーション種目を楽しみながら基礎体力の向上が図れるように開催しました。特に市内の西部地域は公共スポーツ施設が少なく、スポーツ活動が困難な状況を解決するための手段の一つとして、市内小学校と連携を密に図り、子どもが元気にはつらつと活動できる場を広げています。

令和5年度より新たに青柳小学校の協力が得られ、市内9校で開催することができました。また、市民温水プールの利用休止後、プール関連事業の開催が非常に困難でしたが、谷塚小学校に協力をいただき夏季短期イベントとして「初心者水泳チャレンジ」を開催する事ができました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
放課後スポーツチャレンジ①	5月～3月	谷塚小学校	小学生	3	18日	105人	537人
放課後スポーツチャレンジ②	5月～3月	清門小学校	小学生	3	18日	91人	478人
放課後スポーツチャレンジ③	5月～3月	新田小学校	小学生	3	18日	97人	480人
放課後スポーツチャレンジ④	5月～3月	川柳小学校	小学生	3	18日	70人	348人
放課後スポーツチャレンジ⑤	5月～3月	西町小学校	小学生	3	18日	91人	471人
放課後スポーツチャレンジ⑥	5月～3月	新里小学校	小学生	3	18日	94人	429人
放課後スポーツチャレンジ⑦	5月～3月	小山小学校	小学生	3	18日	85人	462人
放課後スポーツチャレンジ⑧	5月～3月	稻荷小学校	小学生	3	18日	53人	266人
放課後スポーツチャレンジ⑨	5月～3月	青柳小学校	小学生	3	18日	47人	238人
初心者水泳チャレンジ低学年	7月	谷塚小学校	小学1～3年	1	3日	40人	107人
初心者水泳チャレンジ高学年	7月	谷塚小学校	小学4～6年	1	3日	24人	65人
				合計	29	168日	797人 3,881人

区域	小学校	体育施設
新栄中学校	新栄、 清門	
新田中学校	新田 、長栄	
栄中学校	松原、栄	
花栗中学校	小山 、花栗南	
草加中学校	西町 、草加	
瀬崎中学校	高砂、瀬崎	記念体育館
両新田中学校	新里 、両新田	
谷塚中学校	谷塚 、氷川	
松江中学校	稻荷	
川柳中学校	青柳 、八幡	市民体育館
青柳中学校	川柳 、八幡北	温水プール、そうか公園



※実施校は**学校名**で表記

④ジュニアアスリート育成事業

草加から未来へ羽ばたくトップアスリートの育成をテーマに各種事業を開催しています。体力UPプログラムでは、基礎体力や運動能力に優れたジュニアを選抜し、早稲田大学鳥居教授との共同研究による特別なトレーニングプログラムを実践することで、更なる基礎体力及び運動能力の向上を目指しています。埼玉県スポーツ協会が主催する「彩の国プラチナキッズ」に、この事業参加者から5名が認定され着実な事業成果をあげています。ヨネックス株式会社との包括連携事業の一環として、バドミントンクリニックに加え新たにソフトテニスクリニックを開催しました。トップアスリートと交流することで競技力向上を図ると共に子どもたちに夢を与える事業を実施しました。



**彩の国プラチナキッズ合格者
(市長表敬訪問)**

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
体力UPプログラム選考会	12月	記念体育館	小学1~3年	1	2日	47人	47人
体力UPプログラム	4月~3月	記念体育館	小学2~4年	1	60日	44人	1,081人
体力UPプログラム研修会	9月6日	記念体育館	小学生と保護者	1	1日	17人	17人
バドミントンアカデミー選考会	4月5日	記念体育館	小学4~6年	1	1日	27人	27人
バドミントンアカデミー	4月~3月	記念体育館	小学4~6年	1	39日	27人	908人
バドミントンクリニック	3月20日	記念体育館	小学4~中学生	1	1日	214人	214人
クイーンズサーチット(観戦)	5月3日~7日	記念体育館	市民	5	5日	386人	386人
クイーンズサーチット(クリニック)	5月5日	記念体育館	市民	1	1日	104人	104人
ソフトテニスクリニック	10月26日	そうか公園	小学4~高校生	1	1日	52人	52人
				合計	13	111日	918人
							2,836人

<参考> ジュニアアスリート育成事業（体力UPプログラム）

～トレーニング効果の推移～

体力UPプログラムでは、埼玉県スポーツ協会が主催する「彩の国プラチナキッズ選考会」で実施している体力測定の6項目を伸ばすトレーニングを実践し、毎年その効果測定をしています。

当事業を開始した平成29年度から、実践したプログラムと体力テストの推移及び評価について早稲田大学スポーツ科学学術院の鳥居俊教授と共同研究を進めています。

令和5年度の「彩の国プラチナキッズ選考会」では、体力UPプログラムの参加者から5名の合格者を輩出することができました。合格率は3%程度と非常に狭き門ですが、平成29年度から絶やすことなく合格者を輩出できていることから、当プログラムの有効性を示すことができます。

<測定項目>

30m走、立三段跳び、メディシンボール投げ、反復横跳び、立ち幅跳び、20mシャトルラン

「彩の国プラチナキッズ選考会」合格者数の推移

年度	受験者数	合格者	倍率	体力UPプログラム合格者		
				合計	男	女
令和5年	991人	34人	29.1倍	5人	4人	1人
令和4年	1,081人	31人	34.8倍	7人	4人	3人
令和3年	1,064人	30人	35.4倍	6人	2人	4人
令和2年	865人	33人	26.2倍	8人	5人	3人
令和元年	1,049人	31人	33.8倍	1人	0人	1人
平成30年	1,257人	30人	41.9倍	4人	1人	3人
平成29年	1,116人	31人	36.0倍	2人	0人	2人

※平成29年度より共同研究を開始

種目別記録の伸び率（平均）

[参加時(小学2年)から卒業時(小学4年)までの測定結果]



<指導者所感>

8～10歳（対象者）は、神経型の発達から身体的な成長も高まる絶妙なバランスの期間となり、新しい動作や技術を習得するのに最適なタイミングです。

共同研究をしている早稲田大学スポーツ科学学術院は、体力UPプログラム参加者の記録を向上させるための条件として、バランス能力を高めると共に肩関節及び股関節の可動域を広げ、各種目の正しいフォームの習得が必須であると分析しました。その分析結果を基に、今年度の活動で新たなトレーニングに取り組み、正しい投擲フォームを習得できた「メディシンボール投げ」において非常に高い伸び率を示しました。

個人差が出やすい種目や年齢による因果関係など、今後もデータに基づく科学的な解析により、成長の過程に応じた質の高い基礎体力の向上が図れるよう進めていきます。

(3) 成人体力づくり推進事業

方針1「スポーツ・運動による市民の健康づくりの推進」、方針2「新たな施設を核とした健康づくり・生涯スポーツの推進」、方針3「スポーツ推進エリア構想に基づくスポーツ環境の整備」に則り、様々な種目で働く世代の健康づくりや体力向上を目的とする事業

①トレーニング事業

記念体育館・市民体育館のトレーニング室において、利用制限等による感染予防対策を徹底しながら、マシンを安全に利用するための利用者講習会、体力測定、体組成計測、トレーニングアドバイス等の運動指導を実施しました。

また、新たな取組みとして企業に出張し体組成計測および説明を行うことで健康・体力づくりへの理解と動機づけを目的とした「ヘルスケアキャラバン」を実施し、働く世代の習慣的な運動実践・健康維持の増進を目指しています。

2施設のトレーニングルーム利用率は、前年対比112%となり、コロナ禍後、順調に増加傾向を示しています。

事業名	期日	会場	対象	事業数	参加人数
利用者講習会（新規登録）	4月～3月	記念体育館	高校生以上	1	615人
体組成計測	4月～3月			1	452人
体力測定	4月～3月			1	0人
利用者講習会（新規登録）	4月～3月	市民体育館	18歳以上	1	119人
トレーニング機器活用 (アスレチック協会)	4月～3月			1	4,734人
	4月～3月			1	516人
体組成計測	4月～3月			1	7人
体力測定	4月～3月			1	0人
ヘルスケアキャラバン	11月20日	堀川産業㈱	18歳以上	1	45人
				合計	6,488人

②ウォーキング事業

歩くだけではなく、インターバル速歩や筋力トレーニング等の健康づくりに必要な要素を取り入れた、草加ヘルシーウォーキングクラブを運営しました。健康運動指導士による「健康講話」や通常活動より長い距離を歩く「ロングウォーキング」を実施しながらクラブ員の交流も図りました。

草加ウォーキングツアーはそうか公園周辺コースを歩き、歴史探索的なツアーレースを実施し、新たな拠点づくりとなる事業展開を図りました。



草加ヘルシーウォーキングクラブ

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
草加ヘルシーウォーキングクラブ	4月～3月	市民体育館周辺	18歳以上	2	58日	76人	2,205人
草加ヘルシーウォーキングクラブ体験	4月～3月	市民体育館周辺	18歳以上	1	58日	3人	4人
草加ウォーキングツアー①	6月	そうか公園周辺	18歳以上			雨天中止	
草加ウォーキングツアー②	10月	そうか公園周辺	18歳以上	1	1日	10人	10人
				合計	4	117日	89人 2,219人

③ランニング事業

ランニング初心者を対象としたクラブ「草加JOGS（ジョグス）」を運営しています。高い運動効果と併せ、場所や時間を問わずマイペースに実施できる種目特性から市民ニーズが高く、コロナ禍で中止していたイベント交流も令和5年度より再開し、参加者同士で楽しく交流を図ることができました。また、リレーマラソンでは親子の参加もみられ、1周1.2kmのコースを制限時間にたくさん走ることができるよう、チームで協力して走る姿が印象的でした。その他、草加JOGS会員は、草加松原太鼓橋ロードレース大会等、市や当協会が実施する事業のサポートまで活動の場を広げボランティアスタッフとして市民の健康づくりにも貢献しています。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
草加JOGS	定期練習会	4月～3月	市体・そ公	18歳以上	4	96日	48人 826人
	ビジターラン	4月～3月	市体・そ公	18歳以上	1	96日	0人 0人
	ランニングステーション	4月～3月	記体・市体	18歳以上	2	355日	48人 771人
	体組成計測・講習会	5月 6日	市民体育館	18歳以上	1	1日	16人 16人
	親睦交流会	11月 28日	そうか公園	18歳以上	1	1日	22人 22人
	デュアスロン	10月 22日	そうか公園周辺	18歳以上	1	1日	8人 8人
リレーマラソン	10月 28日	多目的運動場	18歳以上	1	1日	51人 51人	
				合計	11	551日	193人 1,694人

④フィットネス事業

記念体育館・市民体育館で実施する様々な運動プログラムから、各自のライフスタイルに合わせて自由に選択して参加することができる草加フィットネスクラブを運営しています。プログラムは、有酸素運動系を中心に筋力トレーニングやヨガ、ズンバ等のダンスの要素を取り入れたプログラムを設定し、時間帯も主婦層や勤労者が参加しやすいように午前と夜間に集中させています。



草加フィットネスクラブ

さらに、入会に不安な方が気軽に体験できるようビ

ジターラン制度を設けており、体験した多くの方が入会につながり、コロナ禍以降最大の会員数および活動参加者数になりました。

また、市民温水プール休館以降、プールを使用したプログラムの開催は非常に困難でしたが、令和5年度は草加東高校に協力をいただきフィットネスイベントを開催することができました。

事業名		期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
草加フィットネスクラブ	活動プログラム	4月～3月	記念体育館 市民体育館	18歳以上	19	494日	238人	12,394人
	ビジターエクササイズ	4月～3月	記念体育館 市民体育館	18歳以上	19	494日	48人	109人
	体組成計測＆トレーニング講習会	4月11日 4月12日	記念体育館 市民体育館	18歳以上	2	2日	76人	76人
	青空フィットネス	4月～12月	そうか公園	18歳以上	1	7日	30人	30人
	1dayアクア	8月6日	草加東高校	18歳以上	1	1日	11人	11人
					合計	42	998日	403人 12,620人

〈フィットネスクラブ活動プログラム〉

記念体育館		市民体育館	
健康エクササイズ	(月)昼間	シェイプ体幹強化	(月)午後
ボクシングエクササイズ	(月)夜間	代謝UPフィジカルトレーニング	(月)午後
シェイプアップ	(火)午前	エアロビクス	(月)午後
体幹・美ボディトレーニング	(火)夜間	おはようストレッチ&ピラティス	(水)午前
ボディメイクエクササイズ	(水)午前	活力UPエクササイズ	(水)午後
エアロビクス	(木)午前	ボディメイクエクササイズ	(木)午後
ヨガ	(金)午前	ズンバ	(木)夜間
コアストレッチ&ダンス	(金)午前	健幸貯筋体操	(金)午後
バレトン	(火)午前	元気ができるエアロ	(金)夜間
有酸素&筋力トレーニング	(水)午前		

〈参考〉 フィットネスクラブ～新型コロナウィルス感染症による参加者数への影響～

年度	定員	参加人数	延人数
令和5年	250人	238人	12,620人
令和4年	250人	209人	10,321人
令和3年	300人	209人	10,156人
令和2年	300人	156人	4,387人
令和元年	380人	307人	13,190人

新型コロナウィルス感染症が本格化する前の令和元年と令和2年度の比率では、参加者が約50%減少しました。様々な感染症対策やカリキュラムの工夫、情報発信をすることで、令和3年度より回復傾向に転じています。令和4年度においては市民温水プールが利用休止となり、同施設での事業開催ができなくなる影響は大きいものであったが、体育館プログラムの再編成を図り参加促進をしたことで、結果的に年間延べ人数は前年度を上回っています。令和5年度は5類感染症に移行したことから、ビジターエクササイズや口コミによる新規会員の増加により、参加人数・延べ人数共に前年度を大きく上回りました。

⑤屋外スポーツ事業

働く世代が参加しやすい土曜・日曜におけるスポーツ施設の飽和を解決する方策として、活動の場にとらわれない屋外での種目を実施しています。サイクルスポーツを楽しむツール・ド・そうかクラブは、専門スタッフにより安全な走行マナーやメンテナンス方法を学び、近隣の観光名所を巡るコースを設定し、参加者交流と体力づくりを楽しめる活動をしました。

親睦グラウンド・ゴルフ大会は、多くの参加希望者を受け入れられるようコロナ禍の人数制限を解除して開催しました。



ツール・ド・そうか

事業名		期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
ツール・ド・そうか	定期活動	4月～3月	そうか公園発着	18歳以上	1	11日	21人	106人
	メンバー走行会	4月～3月	そうか公園発着	18歳以上	1	10日	21人	29人
	体験	4月～3月	そうか公園発着	18歳以上	1	11日	3人	3人
	講習会	9月 2日	記念体育館	18歳以上	1	1日	5人	5人
	デュアスロン	10月 22日	そうか公園	18歳以上	1	1日	5人	5人
	体組成測定	11月 11日	記念体育館	18歳以上	1	1日	9人	9人
お花見グルメライド		6月 4日	そうか公園	18歳以上	1	1日	11人	11人
smart move そうか		9月	オンライン	18歳以上	1	30日	19人	19人
親睦グラウンド・ゴルフ大会（春季）		6月 21日	金明専用 GG 場	18歳以上	2	1日	61人	61人
親睦グラウンド・ゴルフ大会（秋季）		10月 27日	金明専用 GG 場	18歳以上	2	1日	67人	67人
4ブロック交流グラウンド・ゴルフ大会		2月 16日	瀬崎グラウンド	18歳以上	1	1日	198人	198人
				合計	13	69日	420人	513人

(4) 高年者健康増進事業

方針1 「スポーツ・運動による市民の健康づくりの推進」に則り、概ね65歳以上の方を対象に、健康づくりや介護予防となる運動実践を通して健康で明るい生活が送れることを目的とする事業

①高年者地域健康づくり事業

体育館等の公共施設へ足を運ぶことが困難な高年者に対し、地域へ直接指導者が出向き健康づくりに必要な運動指導を実施しています。

また、教育委員会生涯学習課及び草加市コミュニティ協議会との共催で開催する「はつらつ元気体操」は19コース開催し、市内広域にわたりサービスを提供しました。



はつらつ元気体操教室

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
元気とどけ隊（モデル①）	5月～3月	Vシティ	65歳以上	1	14日	25人	206人
元気とどけ隊（モデル②）	5月～3月	吉町4丁目町会館	65歳以上	1	10日	11人	64人
元気とどけ隊（モデル③）	9月～3月	新田西文化センター	65歳以上	1	10日	35人	224人
元気とどけ隊（8回）	10月～12月	青柳志茂町会館	65歳以上	1	8日	20人	111人
はつらつ元気体操教室①	5月～6月	中央公民館	65歳以上	1	7日	35人	199人
はつらつ元気体操教室②	5月～6月	川柳文化センター	65歳以上	1	7日	25人	163人
はつらつ元気体操教室③	5月～6月	新田西文化センター	65歳以上	1	7日	30人	188人
はつらつ元気体操教室④	5月～7月	瀬崎コミセン	65歳以上	1	7日	25人	118人
はつらつ元気体操教室⑤	5月～6月	柳島コミセン	65歳以上	1	7日	25人	152人
はつらつ元気体操教室⑥	5月～6月	原町コミセン	65歳以上	1	7日	25人	148人
はつらつ元気体操教室⑦	9月～10月	中央公民館	65歳以上	1	7日	36人	214人
はつらつ元気体操教室⑧	9月～11月	川柳文化センター	65歳以上	1	7日	30人	147人
はつらつ元気体操教室⑨	9月～10月	谷塚文化センター	65歳以上	1	7日	32人	171人
はつらつ元気体操教室⑩	9月～11月	新里文化センター	65歳以上	1	7日	30人	177人
はつらつ元気体操教室⑪	9月～11月	柿木公民館	65歳以上	1	7日	26人	146人
はつらつ元気体操教室⑫	9月～11月	稻荷コミセン	65歳以上	1	7日	13人	62人
はつらつ元気体操教室⑬	9月～10月	原町コミセン	65歳以上	1	7日	22人	122人
はつらつ元気体操教室⑭	1月～2月	谷塚文化センター	65歳以上	1	7日	35人	203人
はつらつ元気体操教室⑮	1月～3月	新里文化センター	65歳以上	1	7日	31人	176人

はつらつ元気体操教室⑯	1月～3月	柿木公民館	65歳以上	1	7日	30人	160人
はつらつ元気体操教室⑰	1月～2月	高砂コミセン	65歳以上	1	7日	24人	143人
はつらつ元気体操教室⑱	1月～3月	氷川コミセン	65歳以上	1	7日	19人	83人
はつらつ元気体操教室⑲	1月～3月	八幡コミセン	65歳以上	1	7日	26人	129人
介護予防普及啓発事業①	5月～6月	瀬崎コミセン	65歳以上	1	6日	30人	172人
介護予防普及啓発事業②	5月～7月	苗塚会館	65歳以上	1	3日	14人	36人
介護予防普及啓発事業③	5月	氷川コミセン	65歳以上	1	4日	30人	101人
介護予防普及啓発事業④	9月～10月	市民活動センター	65歳以上	1	2日	16人	32人
介護予防普及啓発事業⑤	10月	わーくわーく草加	65歳以上	1	4日	10人	40人
				合計	28	194日	710人
							3,887人

②世代間交流スポーツ事業

卓球は市内の高年者が積極的に活動していることから、加盟団体と協力して小中学生や親との世代間交流ができるイベントを開催しました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
世代間交流たのしい卓球	6月 17日	市民体育館	小学生以上	1	1日	34人	34人
世代間交流ボウリング	11月 26日	SAP草加ボウル	年中以上	1	1日	34人	34人
				合計	2	2日	68人
							68人



世代間交流たのしい卓球



世代間交流ボウリング

(5) 障がい者スポーツ促進事業

方針4 「東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした子ども・障がい者スポーツの推進」に則り、障がい者がスポーツ・レクリエーションに親しむ機会を提供しながら、障がい者スポーツ団体として自主的な運営ができるように育成・支援する事業

①障がい者スポーツ事業

スポーツを通じ健常者との交流を深め、共にスポーツ・レクリエーションを楽しめる事業を開催しました。パラスポーツ種目や障がい福祉に触れる機会となるパラスポーツフェスタを実施し、障がい者スポーツの普及と併せ、障がい福祉の理解を深めました。スポーツ広場では、よさこいやトランポリン、卓球バレーを中心に活動し、事業の実施にあたっては、ボランティアスタッフの存在は不可欠であることから、今後も「支えるスポーツ」の充実を目指していきます。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
障がい者スポーツ広場	4月～3月	市民体育館	知的障がい者他	1	21日	25人	318人
障がい者野外活動	11月 5日	そうか公園	知的障がい者他	1	1日	24人	24人
パラスポーツフェスタ	10月 9日	記念体育館	身体障がい者他	1	1日	111人	111人
				合計	3	23日	160人
							453人

②種目別スポーツの促進

障がいの種類に応じた各スポーツ種目をピックアップし、指導者やボランティアの育成を図りながら活動しました。車いすバスケットボール講座は、パラリンピアンが在籍するチームから講師を招き、市内小学校と連携し授業の一環として実施しました。講話と参加児童全員への競技用車いすの試乗体験を通して障がい者スポーツへの关心と理解を深めることができました。「UDダンス(手話)」では、聴覚に障がいがある方の視点で活動しました。

車いすバスケットボール定期練習会やボッチャ練習会では、年間を通じた活動として仲間とスポーツに親しみながら生涯スポーツとして継続していくよう専門的に指導しました。また、埼玉県車いすテニス協会との連携による指導と、松原テニスコートに車いすテニス専用の車いすを2台常備することで、車いすテニス愛好者が継続的に行えるよう環境整備を行いました。

事業参加者はコロナ前と同じレベルに戻りつつありますが、ボッチャは東京パラリンピック後の普及活動により、コロナ禍前に比較し150%以上の参加がありました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
車いすバスケットボール体験会	4月～3月	記念体育館	身体障がい者他	1	11日	19人	104人
車いすテニス練習会	4月～3月	松原テニスコート	身体障がい者他	1	20日	3人	20人
ボッチャ練習会	4月～3月 偶数月	市民体育館 新田西文化センター	身体障がい者他	2 1	24日 6日	12人 55人	165人 55人
障がい者スポーツ講座 <車いすバスケットボール>	9月～1月	市内小学校	小学生	1	8日	645人	645人
障がい者スポーツ講座 <UDダンス>	6月～10月			1	5日	534人	534人
障がい者水泳練習会	8月 6日	草加東高校	知的障がい者	1	1日	11人	11人
埼玉ライオンズ 練習見学会&体験会	12月 3日	記念体育館	小学生以上	1	1日	17人	17人
ツインバスケットボール大会	1月 7日	記念体育館	身体障がい者他	1	1日	72人	72人
				合計	10	77日	1,368人 1,623人

③障がい者団体活動の支援

障がい者が継続的にスポーツに取り組めるよう、施設の優先確保や専用スポーツ用品の貸与等、団体のニーズに合わせた活動支援をしました。

事業名	期日	会場	対象	事業数	延日数	参加人数	延人数
車いすバスケット活動の支援	4月～3月	記念体育館	身体障がい者	2	33日	35人	574人
障がい者レク体操の支援	4月～3月	市民体育館	知的障がい者	1	12日	13人	138人
車いすテニスの支援	4月～3月	松原テニスコート	身体障がい者	1	22日	5人	87人
精神障がい者団体の支援	4月～3月	記念体育館	精神障がい者	1	23日	15人	132人
障がい者日曜学校	秋	市民体育館	知的障がい者			中止	
よさこいの支援	4月～3月	市民体育館	知的障がい者	1	12日	20人	223人
				合計	6	102日	88人 1,154人

2. スポーツ普及活動事業（定款 第4条第2号）

(1) 広報活動事業

広く市民へ当協会をPRしながら、運動・スポーツ・レクリエーションの意義や必要性について知らせる目的とする事業

①広報紙の発行

当協会の事業内容を広く周知するため、広報紙「スポーツ草加」を発行し、また、スポーツ・健康に関するアンケートサイトを開設し、広報紙と連動しながら市民の意向・実態を調査し、今後のスポーツ振興に役立てていきます。

事業名	発行日	配布方法	事業数	配布枚数
スポーツ草加の発行①	8月5日	広報そ ^う かに 折込み 全戸配布	1	121,700部
スポーツ草加の発行②	3月1日		1	122,700部
		合計	2	244,400部

②ホームページの配信

当協会の事業内容や加盟団体の活動、施設の利用案内等を中心に、市内のスポーツ関連情報を統括しながらホームページの充実を図り市民へ配信しています。

[URL] <https://www.soka-sport.org/index.html>



掲載 内容	<ul style="list-style-type: none"> *スポーツ教室・各種事業・イベント等の案内と申込受付 *市内体育施設の利用案内、利用予定等の情報提供 *加盟団体やスポーツ団体の紹介・事業案内、各種大会要項・結果報告 *スポーツ関連団体とのリンク、法人としての情報公開 *公益財団法人化10周年特設ページを公開 「70年の歩み」「公益財団法人化10周年記念誌」の閲覧・ダウンロード 								
	 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> 公益財団法人化10周年 記念誌 公益財團法人化10周年記念誌 YOUTUBEチャンネル Twitter </div>								
月別 閲覧 件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	facebook	instagram
	2,984 件	3,039 件	2,522 件	2,314 件	2,962 件	4,253 件	37,644 件	投稿数 198 回	投稿数 162 回
	10月	11月	12月	1月	2月	3月		年間閲覧件数 21,368 件	年間閲覧件数 4,030 件
	3,514 件	3,384 件	2,411 件	2,897 件	3,841 件	3,523 件			

③その他の広報活動

インターネット環境を活用して、加盟団体やスポーツ関係団体等の情報を含め、SNSサービスによりリアルタイムに情報提供をしながらスポーツ愛好者の情報交流を図りました。また、ノベルティグッズ等の配布により幅広く市民へ当協会をPRしました。



(2) 指導者登録養成事業

スポーツ・レクリエーション指導者やボランティアの養成・発掘・登録を管理し、その活用を図ることを目的とする事業

① スポレクバンクの運営 登録：82人

将来に向けて事業拡充をするうえで、活動の場の確保と同様に指導者の育成は欠かすことのできない課題です。市内に在住されている指導者を発掘し、また指導者として人材育成を図りながら当協会の事業を中心に年間で60事業に指導者活用を図りました。

令和5年度は登録指導者82人のうち、38人の指導者を活用しました。

指導者活用の内訳	期日	会場	事業数	指導者数
スポーツ教室の指導	4月～2月	体育施設	2	3人
キッズクラブの指導	5月～3月	体育施設	22	9人
フィットネスクラブの指導	4月～2月	体育施設	13	10人
その他草加市スポーツ協会が主催する事業の指導	5月～2月	体育施設他	20	13人
団体・サークル活動等からの依頼による指導者紹介	7月～3月	市内各施設	3	3人
		合計	60	38人

②指導者講習会

スポーツ・レクリエーションの指導者として必要な資質の向上を目的として、救急救命法や応急手当、障がい者スポーツ等の専門の講師による様々な講習会を開催しました。

次表のうち「※印」の講習会は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資格更新のための義務研修として実施しています。

また、埼玉県スポーツ協会から依頼があった、女子栄養学大学より講師を招きパフォーマンスを最大限に引き出すための栄養学講習会を開催しました。



健康フォーラム

事業名	期日	会場	講師	事業数	参加人数
※市民救命員養成講習会	5月27日	記念体育館	日本災害救護推進協議会	1	12人
障がい者スポーツ普及講習会	6月10日	市民体育館	草加市スポーツ協会職員	1	4人
※上級市民救命員養成講習会	9月30日	記念体育館	日本災害救護推進協議会	1	16人
※健康フォーラム	12月1日	文化会館	筑波大学 田中喜代次氏	1	27人
外傷手当講習会	12月2日	記念体育館	埼玉県柔道整復師会	1	7人
障がい者スポーツ普及講習会	1月13日	市民体育館	埼玉県ボッチャ協会	1	10人
アスリートのための栄養学講習会	1月20日	記念体育館	栄養大学 佐藤理恵子氏	1	19人
		合 計		7	95人

③指導者育成事業

各団体から依頼された講座等を通して、経験の浅い指導者に研修の場を設定しながら現場での活用をすることで指導者の育成を図るものであります。

事業名	期日	会場	指導者数	事業数	延日数	参加人数	延人数	
キッズクラブ水曜幼児	2月14日 2月21日 2月28日	市民体育館	1	1	3日	1人	3人	
キッズクラブ水曜低学年			1	1	3日	1人	3人	
キッズクラブ木曜幼児3時			1	1	3日	1人	3人	
キッズクラブ木曜幼児4時	2月8日 2月15日 3月7日		1	1	3日	1人	3人	
キッズクラブ木曜低学年			1	1	3日	1人	3人	
	合計		5	5	15日	5人	15人	

(3) スポーツ顕彰事業

草加市の体育・スポーツの振興に顕著な貢献があった者、各種目の競技大会で優秀な成績を収めた個人・団体を表彰し、その功績と栄誉をたたえることを目的とする事業です。

令和5年度の表彰式は草加市文化会館で開催しました。

事業名	期日	会場	対象
スポーツ賞表彰式	3月2日	草加市文化会館	選考による該当者
<スポーツ功労賞>			
梁 健二 氏・金野 和昭 氏・遠藤 清美 氏			
<スポーツ栄光賞>			
個人 12人・5団体(12人)			
<スポーツ優秀選手賞>			
個人 67人・19団体(65人)			



(4) スポーツ普及事業

方針1「スポーツ・運動による市民の健康づくりの推進」に則り、市民を対象として、スポーツ・レクリエーションの普及や種目への興味・関心を高めることを目的とする事業

①武道普及事業

剣道・柔道・空手道・弓道・少林寺拳法の5種目の加盟団体が一堂に会し、模範演武の見学及び各種武道の体験ができるイベントです。参加対象も、幼児から高年者とすることで三世代に渡って活動ができる事業です。令和5年度は事業案内チラシやホームページに各武道のPR動画が閲覧できるQRコードを掲載する等、市民へ向けた広報活動を工夫しました。

事業名	加盟団体	期日	会場	参加人数
武道まつり	剣道連盟・柔道連盟・空手道連盟 弓道連盟・少林寺拳法連盟	3月3日	記念体育馆	119人

②トップアスリート活用事業

世界で活躍するアスリートの試合観戦や、日本を代表する著名な選手や指導者を講師に招き、アスリートと交流しながら講演会や技術講習を実施する事業です。今年度、当協会が公益財団法人化10周年を迎え、小椋久美子氏（北京オリンピックバドミントン女子ダブルス5位入賞）を招いて「スポーツから学んだこと～失敗を成功に導く心の持ち方～」をテーマにスポーツ講演会を開催しました。

事業名	演者	期日	会場	来場者数
公益財団法人化10周年記念スポーツ講演会	小椋 久美子氏	3月2日	草加文化会館	356人



3. スポーツ団体育成事業（定款 第4条第3号）

（1）加盟団体の育成

方針5「既存団体の好循環化・新規加盟団体の育成」に則り、加盟団体が種目の普及や技術向上のために市民を対象として実施する各種事業に対し、事業費助成等の支援をする事業

①加盟団体事業への支援

事業名	加盟団体	期日	会場	事業数	参加人数
バウンドテニス講習会＆親睦試合	バウンドテニス協会	4月 2日	市民体育館	1	39人
ダンスフェスティバル	ダンススポーツ連盟	4月 23日	市民体育館	1	300人
少林寺拳法指導者講習会	少林寺拳法連盟	4月 30日	記念体育館	1	14人
空手道ジュニア交流大会	空手道連盟	5月 21日	記念体育館	1	233人
バレーボール商工会議所頭杯	バレーボール協会	5月 28日	市民体育館	1	250人
ボウリングリーグ対抗親睦大会	ボウリング協会	6月 26日 ～7月 30日	SAP草加ボウル	1	299人
グラウンド・ゴルフ新規指導者講習会	グラウンド・ゴルフ協会	7月 13日	新田西文化センター	1	11人
スペシャル相撲教室	青少年相撲振興会	7月 22日	谷塚小学校	1	52人
シンクロチャレンジカップ	トランポリン協会	7月 23日	記念体育館	1	190人
会長杯弓道大会	弓道連盟	7月 23日	記念体育館	1	20人
テニスジュニアゲームレッスン大会	テニス協会	7月 25日	そうか公園	1	20人
草加市障がい者施設交流スポーツ大会	光陽育成会	9月 22日	記念体育館	1	148人
草加市近隣スポーツウェルネス吹矢大会	スポーツウェルネス吹矢協会	10月 14日	市民体育館	1	61人
卓球技術講習会	卓球連盟	10月 28日	市民体育館	1	55人
健康駅伝大会	陸上競技協会	11月 12日	そうか公園	1	172人
地域青少年育成柔道研修会	柔道連盟	1月 28日	記念体育館	1	31人
日帰りスキー	スキー連盟	2月 3日	佐久スキー場	1	22人
シンボルロード少年駅伝大会	スポーツ少年団	2月 4日	松原綾瀬川公園		雨天中止
バドミントン初心者講習会	バドミントン協会	2月 24日	市民体育館	1	19人
剣道下期級審査会	剣道連盟	2月 25日	記念体育館	1	66人
ソフトテニス中学生講習会	ソフトテニス協会	3月 2日	そうか公園	1	160人
野球審判技術講習会	野球連盟	3月 3日	総合運動場	1	107人
ソフトボール東部中学校女子研修大会	ソフトボール協会	3月 3日 3月 10日	そうか公園	1	410人
親子サッカー教室	サッカー協会	3月 24日	綾瀬川公園用地	1	160人
			合計	23	2,839人

②スポーツ少年団の育成

種目別交流大会や少年駅伝大会等のスポーツ少年団本部事業を支援しました。

事業名	期日	会場	事業数	延日数	参加人数
種目別交流大会の支援	4月～3月	記念体育館他	7	16日	1,331人

③指導者資格等取得助成事業

国や県が統括するスポーツ・レクリエーション団体が認定する資格の取得について助成する事業です。指導者資格や審判資格等の取得について6団体12件を助成しました。

資格区分	資格内容	前期	後期	合計
指導資格	日本スポーツ協会公認スポーツ指導員等の資格	4件	6件	10件
審判資格	各種目競技団体が認定する審判員等の資格	1件	1件	2件
《団体名》 剣道連盟、トランポリン協会、グラウンド・ゴルフ協会、スポーツウェルネス吹矢協会 空手道連盟、レクリエーション協会				

(2) ジュニア育成事業

方針4 「東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした子ども・障がい者スポーツの推進」、方針5 「スポーツ団体の好循環化に向けた取り組み・新たな団体の設立」に則り、加盟団体等のスポーツ団体がジュニア世代を対象に実施する事業に対し、事業費補助や施設確保等の支援を目的とする事業



①ジュニア育成事業

事業名	加盟団体	期日	会場	事業数	参加人数
埼玉県大会出場選手の実技指導 <講師：宮島 剛 氏>	青少年相撲振興会	8月23日 ～9月3日	小中学校相撲場	1	24人
中学生軟式野球強化練習会 <講師：旭鋼管工業株式会社野球部>	野球連盟	11月26日	工業団地野球場	1	62人
JFAなでしこひろばin学校へ行こう <講師：草加市サッカー協会>	サッカー協会	7月13日 1月29日	花栗南小学校 清門小学校	1	52人
埼玉西武ライオンズ ベースボールクリニック <講師：ライオンズアカデミーコーチ>	スポーツ少年団	2月25日	そうか公園		雨天中止
				合計	3 138人

②施設確保等の支援

事業名	加盟団体	期日	会場	事業数	回数	延人数
ジュニア選抜稽古	剣道連盟	4月～3月	記念体育館	1	11回	272人
チアダンス練習会	体操連盟	4月～3月	記念体育館	1	8回	147人
ジュニアテニスレッスン	テニス協会	4月～3月	吉町テニスコート そうか公園 松原テニスコート	1	50回	1,968人
放課後テニスレッスン	テニス協会	4月～3月	松原テニスコート	1	47回	379人
オープン大会	トランポリン協会	4月23日	記念体育館	1	1回	330人
選手育成練習会	トランポリン協会	4月～3月	記念体育館	1	47回	645人
ジュニア選抜	トランポリン協会	6月25日 1月21日	記念体育館	1	2回	34人
				合計	7 166回	3,775人

4. 草加市から受託するスポーツ事業（定款 第4条第4号）

(1) スポーツ推進受託事業

行政施策として市民へのスポーツ・レクリエーションの推進を目的とする各種事業を受託し、実施にあたっては職員が企画調整をしながら加盟団体と共に運営しています。

①スポーツの日記念事業

市内各所で様々なスポーツ体験ができるブースを展開し、多くの市民が参加しました。残念ながら当日は雨天となり、屋外種目はできませんでしたが、屋内種目は多くの方が楽しんでいました。

事業名	期日	会場	参加人数
草加スポーツフェスティバル2023	10月9日	市内体育施設他	2,233人
<記念体育館>ブレイキン体験、パラスポーツ体験、トランポリン体験、武道種目体験、フィットネスプログラム、ヨネックスバドミントンレッスン、トレーニングルーム開放			
<市民体育館>ティラノサウルスレース、プラズマカー、健康マッサージ、トレーニングルーム開放 【雨天中止】			
<うか公園>スケートボード体験、野球体験、硬式テニスレッスン、軟式テニスレッスン			
<吉町庭球場>テニスコート開放			
<松原テニス>テニスコート開放			



②市民体育祭種目別大会

市民を対象として、各加盟団体の競技種目の普及や競技力向上を図る事業を開催しました。

事業名	加盟団体	期日	会場	事業数	参加人数
スポーツウェルネス吹矢大会	スポーツウェルネス吹矢協会	5月13日	市民体育館	1	44人
体力祭	スポーツ少年団	5月14日	記念体育館	1	505人
草加市トランポリン大会	トランポリン協会	6月4日	市民体育館	1	26人
パリボリレクリエーションの集い	草加光陽育成会	6月11日	市民体育館	1	124人
市長旗争奪市民軟式野球大会	野球連盟	6月25日 ~8月6日	総合運動場他	1	695人
市民体育祭バドミントン大会	バドミントン協会	7月30日	記念体育館	1	334人
市体育祭サッカー大会	サッカー協会	7月2日 ~3月31日	うか公園他	1	590人
夏休み草加っ子相撲	青少年相撲振興会	8月23日	長栄小学校	1	141人
卓球大会	卓球連盟	8月27日	市民体育館	1	225人
市長杯争奪戦ソフトボール大会	ソフトボール協会	8月20日 ~12月3日	うか公園他	1	548人
草加市陸上競技選手権大会	陸上競技協会	9月10日	うか公園	1	590人
草加市剣道大会	剣道連盟	9月18日	記念体育館	1	365人
草加市ソフトテニス選手権大会	ソフトテニス連盟	9月24日	うか公園	1	218人
草加市ソフトバレーボール交流大会	レクリエーション協会	9月17日	記念体育館	1	83人
市民ゴルフ大会	ゴルフ協会	10月11日	水戸ゴルフクラブ	1	34人
ダンス＆新体操フェスティバル	体操連盟	10月22日	記念体育館	1	238人
草加市民柔道大会	柔道連盟	10月29日	記念体育館	1	134人
草加ふささら弓道大会	弓道連盟	10月29日	記念体育館	1	54人
草加市テニス選手権大会	テニス協会	10月8日 10月15日 10月22日	うか公園	1	349人
草加市民グラウンド・ゴルフ大会	グラウンド・ゴルフ協会	10月21日	うか公園	1	233人
ダンスフェスティバル	ダンススポーツ連盟	11月5日	市民体育館	1	250人
草加市空手道選手権大会	空手道連盟	11月3日	記念体育館	1	134人

草加市バウンドテニス大会	バウンドテニス協会	11月3日	市民体育館	1	65人
草加市ボウリング大会	ボウリング連盟	11月3日	SAP 草加ボウル	1	167人
草加市アスレチック競技大会	アスレチック協会	11月12日	市民体育館	1	57人
市長・議長杯バレーボール大会	バレーボール協会	11月12日 12月9日 12月24日	記念体育館	1	638人
草加市少林寺拳法大会	少林寺拳法連盟	11月26日	記念体育館	1	55人
市民体育祭バスケットボール大会	バスケットボール協会	2月4日 2月10日 2月11日 2月12日	記念体育館	1	1,209人
市民スキー競技大会	スキー連盟	3月9日	志賀高原	1	19人
			合計	29	8,124人

③少年少女スポーツ大会

事業名	期日	会場	事業数	延日数	チーム数	参加人数
ジュニア新体操競技大会	11月18日 11月19日	記念体育館	1	2日	87	724人
少年少女サッカー大会	1月20日 1月27日 2月3日	瀬崎グラウンド他	1	3日	43	922人
		合計	2	5日	130	1,646人

④学校開放校区種目別大会

事業名	期日	会場	事業数	延日数	チーム数	参加人数
学校開放校区ソフトボール大会	11月3日 11月23日	そうか公園	1	2日	7	198人
学校開放校区卓球大会	11月23日	記念体育館	1	1日	15	147人
		合計	2	3日	22	345人

(2) 健康づくり受託事業

行政施策として市民を対象とした健康づくりの推進を目的とする事業を受託し、職員が企画調整をしながら実施しています。

①ウォーキング大会

自身の体力に応じて参加できるよう距離が短・長2種類のコースを用意し、市内中心部を発着に誰もが参加できるウォーキング大会を開催しました。スタート時間を任意の時間とし密集しないよう感染対策を講じて運営し、景観が良く整備された歩きやすいコースを紹介しながら和気あいあいとウォーキングを楽しんでいただきました。

事業名	期日	会場	事業数	参加人数
春の健康づくりウォーキング大会	5月28日	綾瀬川公園周辺	1	77人
秋の健康づくりウォーキング大会	10月29日	綾瀬川公園周辺	1	雨天中止
		合計	2	77人

②健康づくり事業

障がい者種目別スポーツの促進事業と連動し、障がいの有無に関わらず楽しめる種目であるボッチャを開催し、パラスポーツによる健康づくりを行いました。

事業名	期日	会場	チーム数	参加人数
ボッチャ交流大会	2月17日	記念体育館	9	34人

5. 草加市立体育施設等の管理運営事業（定款 第4条第5号）

（1）指定管理者受託事業

スポーツを推進する上で基盤となる市内体育施設における指定管理者として、公平かつ効率的な管理運営をしながら公益的なスポーツ事業を継続的に実施することを目的とした事業の受託
＜管理運営施設＞

施設名	所在地	開館時間	施設概要	年間利用人数
スポーツ健康都市記念体育館	草加市瀬崎 6-31-1	9:00～21:00	メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニング室、柔道場、剣道場、卓球場、弓道場、会議室 他	185,793人
市民体育館	草加市松江 1-1-8	9:00～21:00	フロア一、軽体育室、会議室、和室、トレーニング室 他	84,156人
吉町テニスコート	草加市吉町 4-889	9:00～21:00	テニスコート4面、管理棟 他	26,061人
総合運動場	草加市青柳 7-70-1	4月～9月 8:30～18:30 10月～3月 8:30～16:30	軟式野球・ソフトボール場2面、多目的運動広場1面、屋外トイレ、管理棟 他	16,551人
そうか公園体育施設	草加市柿木町 272-1	通常 7:00～22:00 夏 6:00～22:00	テニスコート10面、多目的運動広場（陸上競技・野球・ソフトボール・サッカー等）、キャンプ場	129,710人
工業団地公園野球場	草加市稻荷 5-14-24	7:00～21:30	軟式野球1面	15,317人
松原テニスコート	草加市松原 4-4-1	9:00～21:00	テニスコート3面、管理棟 他	18,830人
合計				476,418人

指定管理者受託事業は草加市の条例や規則に基づき安全管理及び危機管理に重点を置きながら、施設貸出・受付案内業務、施設設備の維持管理業務等を行いました。特に、老朽化に伴う施設・設備の修繕については、年度協定に定めた事項を着実に実施すると共に簡易な修繕箇所も改善し、市民サービス向上へ向けて積極的に取り組みました。

また、中学生以下のこども達がボール遊びのできる場として総合運動場の平日午後3時以降の時間帯を無料開放とする「こども遊び場開放事業」は、草加市と連携・調整をしながら安全・快適な利用に向け、定期的な施設巡回や利用後の整備も含めた管理体制を構築しました。令和6年1月から3月までの利用実績は437人。野球・サッカー・ドッヂボール等で賑わっていました。

今後も計画的に施設の維持管理や整備を進めるとともに、施設利用のできる時間帯をPRして利用率向上を図り、市民のスポーツ・健康づくりの場として施設を有効に活用できるよう取り組んでいきます。

＜指定管理施設に関するアンケート調査結果＞

指定管理7施設の施設管理やサービス向上に役立てることを目的に、施設利用者に向けたアンケート調査を実施しました。施設に関する満足度のアンケート結果を分析し、反映することで、快適な施設環境の整備を心がけていきます。

【調査期間】令和6年2月19日～令和6年3月10日

【調査施設】スポーツ健康都市記念体育館・市民体育館・吉町テニスコート・総合運動場

そうか公園体育施設・工業団地公園野球場・松原テニスコート

【サンプル数】195件

【調査結果】

質問項目	満足		やや満足		普通		やや不満		不満	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
用具や設備の管理状態	65 件	33%	57 件	29%	52 件	27%	14 件	7%	7 件	4%
清潔さ	83 件	43%	46 件	24%	56 件	29%	7 件	4%	3 件	2%
利用者のマナー	62 件	32%	46 件	24%	70 件	36%	14 件	7%	3 件	2%
スタッフの対応	93 件	48%	52 件	27%	39 件	20%	7 件	4%	4 件	2%
満足度	65 件	33%	68 件	35%	52 件	27%	6 件	3%	4 件	2%

(2) 開放施設管理受託事業

市民に開放している体育施設やグラウンドについて、管理運営をしながらスポーツ事業を実施することを目的とした施設管理事業の受託

<管理運営施設>

施設名	所在地	開館時間	施設概要	年間利用人数
草加中学校体育館	草加市氷川町 2179-4	平日 17:00～21:30 土日・祝日 9:00～21:30	フロア一、柔道場、剣道場、会議室	13,723 人
金明専用 グラウンド・ゴルフ場	草加市金明町 1311-3	9:00～16:00	グラウンド・ゴルフ専用広場	9,426 人
瀬崎グラウンド	草加市瀬崎 6-32	4月～9月 9:00～18:30 10月～3月 9:00～16:30	子供用サッカーコート 1面、大人用サッカーコート 1面	23,998 人
合計				47,147 人

開放施設管理受託事業は、市民に開放しているグラウンド等の施設を管理運営しながらスポーツ事業を展開することで、市民の健康増進・体力づくりを推進しています。

草加中学校体育館は、社会体育実践の場として開放しているため多くの市民が利用しています。金明専用グラウンド・ゴルフ場では、時期ごとに利用団体の調整会議を行い、週 2 回の個人開放が定着したことから参加者の交流を図る親睦大会等を実施しました。

収益事業

指定管理施設における自動販売機の設置やスポーツ用品の委託販売等、施設利用者の利便性を向上させるための事業

(1) 自動販売機の設置

利用者サービスの向上や熱中症予防を図るため、指定管理施設に自動販売機を設置

<設置施設及び台数> 記念体育館 7台、市民体育館 5台、吉町テニスコート 2台、
総合運動場 2台、そうか公園 7台、工業団地公園野球場 2台
松原テニスコート 4台

(2) スポーツ用品販売

体育施設利用の際に必要となる卓球ボール・バドミントンシャトル等のスポーツ消耗品の販売

<販売実施施設> 記念体育館、そうか公園

(3) コピー印刷サービス

事務室内に設置しているコピー機・印刷機を利用した有料サービスの提供

<設置施設及び台数> 記念体育館 1台、市民体育館 1台、そうか公園 1台

(4) 飲食サービス

利用者サービス向上やにぎわいの創出を目的として、レストラン運営業者に店舗スペースを提供

<設置施設> そうか公園（1店舗）

公益法人の運営

(1) 会議の開催

① 理事会

会議名	期日	議事事項	会場	会議の結果	出席人数
第1回理事会	4月27日	令和4年度事業報告書(案)について 令和4年度収支決算書(案)について 令和5年度収支予算の変更(案)について 規程の一部改正(案)について 令和5年度第1回評議員会の開催(案)について	記念体育館	原案どおり可決	15人
第2回理事会	5月12日	会長及び副会長並びに常務理事の選定について 専門委員会の割り振りについて	記念体育館	原案どおり可決	16人
第3回理事会	10月27日	令和5年度上半期業務報告について 今後8年間の事業方針(案)について 令和6年度事業構想(案)について	記念体育館	原案どおり可決	15人
第4回理事会	1月30日	令和5年度スポーツ賞表彰(案)について 令和6年度事業計画書(案)について 令和6年度収支予算書(案)について 規程の一部改正(案)について 令和5年度第2回評議員会の開催について	記念体育館	原案どおり可決	14人

②評議員会

会議名	期日	議事事項	会場	会議の結果	出席人数
第1回評議員会	5月12日	評議員の選任(案)について 令和4年度事業報告書(案)について 令和4年度収支決算書(案)について 理事の選任(案)について 監事の選任(案)について	記念体育館	原案どおり可決	10人
第2回評議員会	2月7日	令和6年度事業計画書(案)について 令和6年度収支予算書(案)について	記念体育館	原案どおり可決	14人

③専門委員会

会議名	期日	議事事項	会場	出席人数
総務委員会	4月 20 日	令和4年度事業報告書・決算書(案)について 令和5年度収支予算の変更(案)について 規定の一部改正(案)について	記念体育館	5人
	6月 23 日	総務委員会の所掌業務について 今後のスケジュール(案)について 令和4年度分行政庁(埼玉県)定期提出書類の確認について 次期方針の策定について	中央公民館	5人
	12月 8 日	令和6年度事業企画について 規程の一部改正(案)について	中央公民館	5人
	1月 18 日	令和6年度事業計画書及び収支予算書(案)について	記念体育館	3人
普及委員会	6月 23 日	令和5年度スポーツ普及活動について スポーツ草加の発行・加盟団体紹介ページについて	中央公民館	5人
	12月 8 日	スポーツ草加第61号の発行について① 令和6年度からの広報活動について①	中央公民館	4人
	1月 9 日	スポーツ草加第61号の発行について② 令和6年度からの広報活動について②	市民体育館	3人
競技委員会	6月 23 日	今後2年間のスケジュールについて 連携協定に基づく事業展開について 公益財団法人化10周年記念表彰について	中央公民館	5人
	12月 8 日	令和5年度スポーツ賞表彰式について 公益財団法人化10周年記念表彰実施状況について 公益財団法人化10周年記念スポーツ講演会について①	中央公民館	4人
	1月 17 日	令和5年度スポーツ賞候補者選考について 公益財団法人化10周年記念スポーツ講演会について②	市民体育館	3人

④ 加盟団体協議会

会議名	期日	議事事項	会場	会議の結果	出席人数
第1回 加盟団体協議会	4月 27 日	令和4年度事業報告書(案)について 令和4年度収支決算書(案)について 令和5年度収支予算の変更(案)について 理事候補者の選出(案)について	記念体育館	原案 どおり 承認	55人
第2回 加盟団体協議会	1月 30 日	令和6年度事業計画書(案)について 令和6年度収支予算書(案)について	記念体育館	原案 どおり 承認	50人

(2) 賛助会員の募集 80人 (130口)

(3) 新春スポーツを語る会

役員や加盟団体、賛助会員、関係団体、登録講師等との親睦を図りスポーツ振興について考える会を開催しました。

事業名	期日	会場	参加人数
新春スポーツを語る会	1月 19 日	アコスホール	116人

附属明細書について

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和6年 4月
公益財団法人草加市スポーツ協会

令和5年度公益財団法人草加市スポーツ協会 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	53,342,615	70,747,425	△ 17,404,810
未収金	808,110	715,360	92,750
商品	30,666	32,512	△ 1,846
流動資産合計	54,181,391	71,495,297	△ 17,313,906
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,885,558	2,051,358	△ 165,800
健康づくり事業推進資金	1,042,225	2,040,508	△ 998,283
子ども・障がい者スポーツ推進資金	4,798,342	5,698,601	△ 900,259
指導者資格等助成事業資金	3,566,861	3,681,111	△ 114,250
特定資産合計	11,292,986	13,471,578	△ 2,178,592
(3) その他固定資産			
車両運搬具	0	1	△ 1
器具備品	631,118	57,650	573,468
ソフトウエア	768,187	709,561	58,626
その他固定資産合計	1,399,305	767,212	632,093
固定資産合計	62,692,291	64,238,790	△ 1,546,499
資産合計	116,873,682	135,734,087	△ 18,860,405
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	33,269,625	51,076,040	△ 17,806,415
預り金	1,185,652	50,616	1,135,036
未払消費税等	5,763,000	3,478,700	2,284,300
流動負債合計	40,218,277	54,605,356	△ 14,387,079
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,885,558	2,051,358	△ 165,800
固定負債合計	1,885,558	2,051,358	△ 165,800
負債合計	42,103,835	56,656,714	△ 14,552,879
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	50,000,000	50,000,000	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	24,769,847	29,077,373	△ 4,307,526
正味財産合計	9,407,428	11,420,220	△ 2,012,792
負債及び正味財産合計	74,769,847	79,077,373	△ 4,307,526
	116,873,682	135,734,087	△ 18,860,405

令和5年度公益財団法人草加市スポーツ協会 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	率
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	800	800	0	100.0%
基本財産受取利息	800	800	0	
特定資産運用益	408	515	△ 107	79.2%
特定資産受取利息	408	515	△ 107	
受取会費	655,000	745,000	△ 90,000	87.9%
賛助会員会費収入	655,000	745,000	△ 90,000	
事業収益	397,527,249	365,881,567	31,645,682	108.6%
事業収益	397,527,249	365,881,567	31,645,682	
受取補助金等	913,500	512,000	401,500	178.4%
補助金収入	913,500	512,000	401,500	
受取分担金	1,074,000	1,084,000	△ 10,000	99.1%
分担金収入	1,074,000	1,084,000	△ 10,000	
受取寄付金	0	400,000	△ 400,000	0.0%
寄付金収入	0	400,000	△ 400,000	
雑収益	904,242	1,480,404	△ 576,162	61.1%
雑収入	904,242	1,480,404	△ 576,162	
経常収益計	401,075,199	370,104,286	30,970,913	108.4%
(2) 経常費用				
事業費	379,959,052	347,244,079	32,714,973	109.4%
給料手当	106,240,708	101,614,638	4,626,070	104.6%
臨時雇賃金	47,659,374	45,919,047	1,740,327	103.8%
福利厚生費	22,525,767	22,781,107	△ 255,340	98.9%
旅費交通費	72,647	57,047	15,600	127.3%
通信運搬費	1,709,773	1,683,810	25,963	101.5%
減価償却費	577,173	1,527,929	△ 950,756	37.8%
消耗什器備品費	1,490,091	1,140,571	349,520	130.6%
消耗品費	15,046,904	12,305,831	2,741,073	122.3%
印刷製本費	1,686,131	1,471,494	214,637	114.6%
燃料費	326,818	410,030	△ 83,212	79.7%
賃借料	10,657,915	14,825,790	△ 4,167,875	71.9%
保険料	1,348,568	1,516,616	△ 168,048	88.9%
諸謝金	15,706,339	13,156,720	2,549,619	119.4%
租税公課	19,454,155	18,541,741	912,414	104.9%
修繕費	37,319,920	12,606,605	24,713,315	296.0%
光熱水料費	23,735,168	29,263,990	△ 5,528,822	81.1%
委託費	70,618,781	65,646,352	4,972,429	107.6%
団体育成費	2,286,284	1,627,276	659,008	140.5%
支払手数料	602,816	594,014	8,802	101.5%
雑費	893,720	553,471	340,249	161.5%

管理費	25,423,672	23,749,144	1,674,528	107.1%
給料手当	16,722,921	15,994,749	728,172	104.6%
福利厚生費	3,231,215	3,175,920	55,295	101.7%
会議費	425,340	154,730	270,610	274.9%
旅費交通費	767,000	728,660	38,340	105.3%
通信運搬費	147,407	116,383	31,024	126.7%
減価償却費	138,733	32,400	106,333	428.2%
消耗品費	386,387	115,422	270,965	334.8%
印刷製本費	169,730	151,800	17,930	111.8%
賃借料	148,597	146,797	1,800	101.2%
保険料	6,725	6,725	0	100.0%
諸謝金	1,348,600	1,080,200	268,400	124.8%
租税公課	1,517,157	1,661,153	△ 143,996	91.3%
負担金支出	324,000	308,000	16,000	105.2%
交際費	66,100	52,500	13,600	125.9%
雑費	23,760	23,705	55	100.2%
経常費用計	405,382,724	370,993,223	34,389,501	109.3%
当期経常増減額	△ 4,307,525	△ 888,937	△ 3,418,588	—
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				
0	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損				
1	0	1		
経常外費用計				
1	0	1		
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1	
当期一般正味財産増減額	△ 4,307,526	△ 888,937	△ 3,418,589	—
一般正味財産期首残高	29,077,373	29,966,310	△ 888,937	97.0%
一般正味財産期末残高	24,769,847	29,077,373	△ 4,307,526	85.2%
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0	100.0%
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0	100.0%
III 正味財産期末残高	74,769,847	79,077,373	△ 4,307,526	94.6%

令和5年度公益財団法人草加市スポーツ協会 正味財産増減計算書内訳表
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公1	小計	収1	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	800	800	0	0	0	0	800
基本財産受取利息	800	800	0	0	0	0	800
特定資産運用益	382	382	0	0	26	0	408
特定資産受取利息	382	382	0	0	26	0	408
受取会費	327,500	327,500	0	0	327,500	0	655,000
賛助会員会費収入	327,500	327,500	0	0	327,500	0	655,000
事業収益	368,618,056	368,618,056	6,958,278	6,958,278	21,950,915	0	397,527,249
事業収益	368,618,056	368,618,056	6,958,278	6,958,278	21,950,915	0	397,527,249
受取補助金等	413,500	413,500	0	0	500,000	0	913,500
補助金収入	413,500	413,500	0	0	500,000	0	913,500
受取負担金	537,000	537,000	0	0	537,000	0	1,074,000
分担金収入	537,000	537,000	0	0	537,000	0	1,074,000
雑収益	98,400	98,400	764,360	764,360	41,482	0	904,242
雑収益	98,400	98,400	764,360	764,360	41,482	0	904,242
経常収益計	369,995,638	369,995,638	7,722,638	7,722,638	23,356,923	0	401,075,199
(2) 経常費用							
事業費	376,780,059	376,780,059	3,178,993	3,178,993			0
給料手当	105,257,127	105,257,127	983,581	983,581			0
臨時雇賃金	47,659,374	47,659,374	0	0			0
福利厚生費	22,349,125	22,349,125	176,642	176,642			0
旅費交通費	72,647	72,647	0	0			0
通信運搬費	1,709,773	1,709,773	0	0			0
減価償却費	577,173	577,173	0	0			0
消耗什器備品費	1,490,091	1,490,091	0	0			0
消耗品費	14,867,903	14,867,903	179,001	179,001			0
修繕費	37,319,920	37,319,920	0	0			0
印刷製本費	1,686,131	1,686,131	0	0			0
燃料費	326,818	326,818	0	0			0
光熱水料費	23,735,168	23,735,168	0	0			0
賃借料	9,878,074	9,878,074	779,841	779,841			0
保険料	1,348,568	1,348,568	0	0			0
諸謝金	15,706,339	15,706,339	0	0			0
租税公課	18,394,227	18,394,227	1,059,928	1,059,928			0
団体育成費	2,286,284	2,286,284	0	0			0
委託費	70,618,781	70,618,781	0	0			0
支払手数料	602,816	602,816	0	0			0
雜費	893,720	893,720	0	0			0
管理費					25,423,672	0	25,423,672
給料手当					16,722,921	0	16,722,921
福利厚生費					3,231,215	0	3,231,215
会議費					425,340	0	425,340
旅費交通費					767,000	0	767,000
通信運搬費					147,407	0	147,407
減価償却費					138,733	0	138,733
消耗品費					386,387	0	386,387
印刷製本費					169,730	0	169,730
賃借料					148,597	0	148,597
保険料					6,725	0	6,725
諸謝金					1,348,600	0	1,348,600
租税公課					1,517,157	0	1,517,157
支払負担金					324,000	0	324,000
交際費					66,100	0	66,100
雜費					23,760	0	23,760
経常費用計	376,780,059	376,780,059	3,178,993	3,178,993	25,423,672	0	405,382,724
当期経常増減額	△ 6,784,421	△ 6,784,421	4,543,645	4,543,645	△ 2,066,749	0	△ 4,307,525
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
固定資産除却損	1	1	0	0	0	0	1
経常外費用計	1	1	0	0	0	0	1
当期経常外増減額	△ 1	△ 1	0	0	0	0	△ 1
他会計振替額	2,164,247	2,164,247	△ 4,543,645	△ 4,543,645	2,379,398	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,620,175	△ 4,620,175	0	0	312,649	0	△ 4,307,526
一般正味財産期首残高	21,475,779	21,475,779	0	0	7,601,594	0	29,077,373
一般正味財産期末残高	16,855,604	16,855,604	0	0	7,914,243	0	24,769,847
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0	0	0	0	50,000,000
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0	0	0	0	50,000,000
III 正味財産期末残高	66,855,604	66,855,604	0	0	7,914,243	0	74,769,847

令和5年度公益財団法人草加市スポーツ協会 財産目録

令和6年3月31日現在

(单位: 田)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金 預金 商品 未収金	手元保管 普通預金 埼玉りそな銀行草加支店	運転資金として 運転資金として スポーツ用品の販売として 市受託金、自動販売機手数料など	495, 956 52, 846, 659 30, 666 808, 110
流動資産合計				54, 181, 391
(固定資産)	基本財産	定期預金 埼玉りそな銀行草加支店	公益目的保有財産であり、全て公益目的事業に使用している。	50, 000, 000
特定資産	退職給付引当資金	定期預金 埼玉りそな銀行草加支店	職員の退職に係る退職給付金のための引当金である。	1, 885, 558
その他	健康づくり事業推進資金	定期預金 埼玉りそな銀行草加支店	特定費用準備資金として、公益目的事業の積立資産である。	1, 042, 225
固定資産	子ども・障がい者スポーツ推進資金 指導者資格等助成事業資金	定期預金 埼玉りそな銀行草加支店	特定費用準備資金として、公益目的事業の積立資産である。	4, 798, 342
	器具備品	定期預金 埼玉りそな銀行草加支店	特定費用準備資金として、公益目的事業の積立資産である。	3, 566, 861
	"	草加市瀬崎6-31-1 システムレコーダー1台	公益目的保有財産である。	1
	"	草加市瀬崎6-31-1 競技用車椅子10台	公益目的保有財産である。	1
	"	草加市瀬崎6-31-1 競技用車椅子5台	公益目的保有財産である。	1
	"	草加市瀬崎6-31-1 O C Rスキャナー	公益目的保有財産である。	1
	"	草加市瀬崎6-31-1 全自动血圧計	公益目的保有財産である。	1
	"	草加市瀬崎6-31-1 O C Rスキャナー2	公益目的保有財産である。	1
	"	草加市瀬崎6-31-1 全自动血圧計2	公益目的保有財産である。	1
	"	草加市瀬崎6-31-1 競技用車椅子テニス車2台	公益目的保有財産である。	631, 111
	ソフトウェア	草加市瀬崎6-31-1 体組成分析機材一式	公益目的保有財産である。	220, 320
	"	草加市瀬崎6-31-1 会計ソフト	法人目的保有財産である。	16, 200
	"	草加市瀬崎6-31-1 会計ソフト2	法人目的保有財産である。	531, 667
固定資産合計				62, 692, 291
資産合計				116, 873, 682
貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払金 預り金 社会保険料 未払消費税	職員等に対するもの	施設管理委託料、臨時職員給与未払い分など 職員社会保険料	33, 269, 625 1, 185, 652 5, 763, 000
流動負債合計				40, 218, 277
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員の退職に係る退職給付金のための引当金である。	1, 885, 558
固定負債合計				1, 885, 558
負債合計				42, 103, 835
正味財産				74, 769, 847

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に疑義はございません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当する事項はございません。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具及び器具備品…当協会の規程に基づく定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金…期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

該当する事項はございません。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(7) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(8) 税効果会計の適用について

税効果会計は適用しておりません。

3. 会計方針の変更

該当する事項はございません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	50,000,000	0	0	50,000,000
小計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,051,358	0	165,800	1,885,558
健康づくり事業推進資金	2,040,508	0	998,283	1,042,225
子ども・障がい者スポーツ推進資金	5,698,601	0	900,259	4,798,342
指導者資格等助成事業資金	3,681,111	0	114,250	3,566,861
小計	13,471,578	0	2,178,592	11,292,986
合計	63,471,578	0	2,178,592	61,292,986

5. 基本財産及び特定財産の財源等の内訳

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	50,000,000	50,000,000	0	0
小計	50,000,000	50,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	1,885,558	0	0	1,885,558
健康づくり事業推進資金	1,042,225	0	1,042,225	0
子ども・障がい者スポーツ推進資金	4,798,342	0	4,798,342	0
指導者資格等助成事業資金	3,566,861	0	3,566,861	0
小計	11,292,986	0	9,407,428	1,885,558
合計	61,292,986	50,000,000	9,407,428	1,885,558

6. 担保に供している資産

該当する事項はございません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
システムレコーダー	430,000	429,999	1
競技用車椅子(10台)	2,255,200	2,255,199	1
OCRスキャナー	116,640	116,639	1
全自動血圧計	829,440	829,439	1
ソフトウエア(クロスウェイ)	9,374,400	9,154,080	220,320
競技用車椅子(5台)	1,200,000	1,199,999	1
OCRスキャナー2	167,400	167,399	1
全自動血圧計2	293,760	293,759	1
競技用車椅子(2台)	710,000	78,889	631,111
ソフトウエア(PCA)	162,000	145,800	16,200
ソフトウエア2(PCA)	638,000	106,333	531,667
合計	16,176,840	14,777,535	1,399,305

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(単位:円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収金	808,110	0	808,110
合計	808,110	0	808,110

9. 保証債務

該当する事項はございません。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当する事項はございません。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
公益財団法人埼玉県スポーツ協会 加盟団体補助金	公益財団法人 埼玉県スポーツ協会	0	413,500	413,500	0	一般正味財産
IT導入補助金	独立行政法人 中小企業基盤整備機構	0	500,000	500,000	0	一般正味財産
合計		0	913,500	913,500	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当する事項はございません。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当する事項はございません。

14. 関連当事者との取引の内容

該当する事項はございません。

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当する事項はございません。

16. 重要な後発事象

該当する事項はございません。

17. その他

該当する事項はございません。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,051,358	0	165,800	0	1,885,558
合計	2,051,358	0	165,800	0	1,885,558

監査報告書

公益財団法人草加市スポーツ協会

会長 谷古宇 勘司 様

私たち監事は、令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方針に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和6年4月22日

公益財団法人草加市スポーツ協会

監事 山岡和彦

公益財団法人草加市スポーツ協会

監事 110